

IMS<イムス>グループ 医療法人財団 明理会
 **埼玉セントラル病院**

回復期リハビリテーション病棟



許可病床数 463床

回復期リハビリテーション病棟：49床

医療型療養病棟：166床

特殊疾患病棟：48床

精神一般病棟：52床

認知症治療病棟：52床

精神療養病棟：96床



埼玉県入間郡三芳町上富2177番地

☎049-259-0161 (代)

FAX 049-257-3376 (相談室直通)

※無料送迎バス運行 病院⇄東武東上線 ふじみ野駅



入院から退院までの流れ

入院

検査後、7階病棟にて主治医・看護師・リハビリスタッフ・相談員により入院生活とリハビリについての説明を行います。

家族面談

入院翌月より基本的に月1回、家族面談を行います。これまでの経過や現状報告、ご家族からの意見を聞き、目標などを設定していきます。

退院に向けて

必要に応じてご家族へ介護・介助方法の指導を行います。外出、外泊の様子をお聞きし、リハビリの訓練に取り入れることもできます。

退院前訪問指導

退院後に自宅での生活に困らない様、希望の方は自宅訪問を行います。自宅での動作確認、改修案の検討、今後の生活課題等の確認を行います。

☆退 院☆

主治医の指示の下、環境が整ったうえで退院日が決定します。

退院後に訪問リハビリを利用する事も可能です。

希望の方は退院時に薬剤指導・栄養指導を受ける事ができます。



対象疾患	入院期間
・脳血管疾患・脊髄損傷	当院での平均入院期間は、90～100日前後 最長150日以内 ただし、高次脳機能障害と診断され、治療の継続が必要と認められた場合は最長180日以内
・大腿骨・骨盤・脊椎・股関節・または膝関節の骨折 ・外科手術後または肺炎等の治療の安静により生じた廃用症候群	当院での平均入院期間は、60日前後 最長90日以内
・大腿骨・骨盤・脊椎・股関節または膝関節の神経・筋・靱帯の損傷	当院での平均入院期間は、40日～50日 最長60日以内

回復期リハビリテーション病棟とは…



リハビリ専門チーム

手術や治療後の機能回復効果が高い期間を回復期と呼びます。この期間に集中したリハビリを行うのが回復期リハビリテーション病棟です。病気や怪我は**発症後いかに早く、集中的なリハビリ**を開始するかで、その後の回復に大きな違いが生まれると考えられています。様々な**医療専門職がチームを組んでリハビリやサポート**を行うことが特徴です。一般病院でのリハビリは一日最大で120分ですが、こちらの病棟では**最大180分**可能な方もいます。

理学療法

身体機能向上により「起きる」「座る」「立つ」「歩く」などの**基本的な動作の獲得**を目指します

作業療法

「入浴」や「更衣」などの身の回りのことから、「家事」や「趣味」などの**生活全般にわたる動作の獲得**を目指します。

言語聴覚療法

「失語症」「構音障害」「高次機能障害」「摂食・嚥下障害」などを伴った患者様に対して**日常生活に必要なコミュニケーション訓練や食べる機能の回復**を目指します。



移動練習(階段)



リハビリ室で



季節・行事の作品作り



読み取り練習



移動練習
(屋内廊下)



装具を使用した練習



上肢装具の作成



作業練習



口腔ケア

回復期リハビリテーション病棟の1日



6:00

起床



居室



8:00

朝食



食堂



9:00

～

12:00



リハビリテーション

9:00～17:00までの間に
150分前後のリハビリの他に
自主トレーニングの**充実指導**。



一般浴室



9階リハビリ室

昼食

12:00



13:00

～

17:00



リハビリ実施時間

面会中にご家族様
も見学で
きます！

夕食

18:00



消灯

21:00



透析室



1階リハビリ室

+ o + o

自動車運転支援



実際の車に乗ってハンドル操作等の確認することも可能です。
※別途費用がかかります。



詳細はこちら



■病後の自動車運転に悩んでいる患者さまはいらっしゃいませんか？当院では脳卒中等の患者さまへ自動車運転支援を行っています。ご希望の患者さまがいらっしゃいましたら、ご相談ください。



運転支援内容について

- ・神経心理学検査（高次脳機能障害評価）
- ・ドライブシュミレーター検査
（ハンドル・アクセルペダル反応速度検査・注意課題検査）
- ・当院の車両を用いた停車時評価
（ミラードアの開閉・ハンドル動作・アクセル動作評価）
- ・教習所による実車評価
（教習所内・教習所外での実車は希望の方のみ）



外来の患者様はもちろん、
入院中の患者様も実施できます！



人工透析

腎臓リハビリ
始めました！

「安全で安心できる透析治療」
を提供できるようスタッフ
一同日々努めています。

全10床（うち個室2床）



■ 受入れ可能な病棟

- ・療養病棟
 - ・回復期リハビリテーション病棟
- ※精神科病棟での透析はお受入れできません



「透析機器」

当院では日機装社の透析装置を使用し、きれいな透析液を提
供できるよう水質管理に取り組
んでいます。



患者監視装置
全自動プライミング機能の付いた最新
のDCS100NX



個人用患者監視装置DBG-03
個々の治療にも対応できるよう導入致し
ました。

治療は主に慢性腎不全に対する血液透析治療で、血液透析（HD）、血液濾過（HF）、血液透析濾過（HDF）を行っています。



各装置には、エンドトキシンカットフィルターが2個装着され、透析液の清浄化を施しています。

人工透析用逆浸透精製水システム	ダイセンメンブレンシステムズ FC-RD11
粉末溶解装置	東亜ディーケーケー AHI-502
B剤溶解装置	東亜ディーケーケー BHI-502
多人数用透析液供給装置	日機装社 DAB-Si
個人用多用途透析装置	日機装社 DBG-03
透析用監視装置	日機装社 DCS-100NX

「実施スケジュール」

透析は午前と午後の2クール体制で、回復期病棟の患者様もしっかりリハビリができるよう対策を行っております。

月・火・金	2クール
火・水・土	2クール

「担当医師」

〔腎臓内科〕
大久保 光修

「感染対策等実施」

ベッド数は10床、そのうち2床を個室にし、感染予防対策に備えています。全ベッドにテレビを完備しております。



※感染状況、患者様状態によって個室対応させていただきます。
患者様希望での個室対応は致しかねます。

IMS(イムス)グループ 医療法人財団 明理会
埼玉セントラル病院
MAP



アクセス

【お車をご利用の場合】

関越自動車道上り線
 三芳PA ETC専用出口よりすぐ

関越自動車道下り線
 三芳PA ETC専用出口より約1km



2024年3月10日より三芳ICが
 上下線とも出入り口が開通しました

【電車をご利用の場合】

東武東上線 ふじみ野駅下車
 バス：西口ライフバス停
 「埼玉セントラル病院前」下車
 ※無料送迎バス

東武東上線 鶴瀬駅下車
 バス：西口ライフバス停
 「埼玉セントラル病院前」下車



三芳町循環ワゴン「MIYOバス」

東武東上線 鶴瀬駅下車
 2025年10月1日～運行開始



WEB



病院パンフレット その他パンフレット